

保育体験で成長を実感

10月18日、中学部3年生が隣接しているオイスカ日本語幼稚園で保育体験を行いました。これは、家庭科の学習の一環であり、幼児の発達と生活の特徴を学ぶことを通して、自分自身のよりよい生活の実現に向けて生活を工夫し創造することを目的としています。

事前学習では、幼児の発達について学び、保育体験に向けて一緒に遊ぶ内容を考えたり、幼児に喜んでもらえるような玩具を作ったりしました。そして、当日は、可愛い幼児と触れ合い、また、準備してきた遊びで共に時間を過ごし、幼児たちからたくさんの笑顔とエネルギーをいただきました。本校の最高学年として常に律する生徒たちからは、普段見ることができない笑みと優しさを垣間見ることができました。

当日を迎えるまでに、様々な学習と準備を進めてきた中学部3年生。「楽しかった」「可愛かった」という声と共に、「自分の成長を実感した」「親に育ててもらっていることに気づいた」など、お家の方への感謝の気持ちを表す生徒の声も聞かれました。

中学部3年生は、運動会や中学部3年生を送る会も終わり、受験に向けて本格的に動き出しています。これまで学んできた多くのことを脳裏に刻み、義務教育9年間の更なる先を見据えて頑張りたいと願っています。

ご協力いただいたオイスカ日本語幼稚園に感謝すると共に、本校児童生徒へのさらなるご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

